

研究名

当院におけるシャント不全に関する検討

1. 研究の目的

小児脳神経外科におけるシャント疾患は多岐にわたりシャント留置後も恒久的な管理が求められます。シャント閉塞やバルブ不全といったシャントトラブルは小児脳神経外科において共通の合併症の一つであり適切な対応が求められます。当院におけるシャント機能不全に対して後方視的に観察を行い、解析を行います。それによりシャント不全のリスク因子などを検証します。

2. 研究の方法

研究対象：当センターにて2015年1月～2020年12月までに新規にシャントを留置した方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年3月

研究方法：対象患者さんのデータを診療カルテから抽出し、後方視的に解析します。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテにあるデータ（性別、年齢、病歴、検査データ、画像データ）等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**8月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 遠藤昌亨

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7951）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 遠藤昌亨 PHS 7951